

目 次

巻 頭 言	The World Health Organization ICF as a Framework for Evidence-Based Research in Vocational Rehabilitation ウィスコンシン大学マディソン校 Fong Chan………… 1
原著論文	職業リハビリテーション領域における優先度の高い研究課題の日米比較 職業能力開発総合大学校 岩永可奈子 筑波大学人間総合科学研究科 八重田 淳………… 2
原著論文	犯罪歴のある障害者に対する求職活動支援に関する研究 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 茨城障害者職業センター 相田 孝正 筑波大学人間総合科学研究科 八重田 淳………… 11
資 料	高い就職率を達成してきたある就労移行支援事業所の分析～発達障害に焦点を当てて～ 北海道大学大学院保健科学院 白木 祐子 北海道大学大学院保健科学研究院 八田 達夫………… 21
特 集	日本職業リハビリテーション学会大会 40 周年記念 (特集の趣旨) 障害者職業総合センター 相澤 欽一 …… 30 学会草創期の回顧とこれからの 10 年 るり学園 岩崎 貞徳………… 31 改革期(2001 年～2006 年)の学会活動と今後の展望～次世代への架け橋として～ 帝京平成大学 菊池 恵美子………… 37 学会活動の回顧とこれからの 10 年 神奈川県立保健福祉大学 松為 信雄………… 42 40 周年記念大会シンポジウムから見えてきたこと～これからの 10 年につなげて 埼玉県立大学 朝日 雅也………… 48 座談会：研究会の立ち上げと学会移行の頃を振り返って 元障害者職業総合センター統括研究員 池田 昂 放送大学名誉教授 三ツ木 任一 障害者職業総合センター 相澤 欽一………… 55 日本職業リハビリテーション学会 1998 年～2012 年 15 ヶ年の研究活動動向 －障害者雇用システム変動期における実践と研究の蓄積－ 高崎健康福祉大学 眞保 智子………… 60 研究大会の口頭およびポスター発表にみる学会研究動向 高崎健康福祉大学 健康福祉学部社会福祉学科 長谷川 恵子………… 63 『職業リハビリテーション』掲載の論文にみる学会研究動向 高崎健康福祉大学 石坂 公俊………… 69
書 評	『知的障がい者雇用における経営の福祉性』 高崎健康福祉大学 眞保 智子………… 74
巻頭言翻訳	科学的根拠に基づいた職リハ研究の枠組みとしての WHO-ICF フォン・チャン (翻訳：八重田 淳) …… 75
投稿規程	………… 76
入会案内	………… 78
会 則	………… 79
編集後記	学会役員 編集委員会………… 80